

HIRO出雲大社でヒット祈願



出雲大社で映画の成功を誓った左から小林直己、AKIRA、青柳翔、錦織良成監督、HIRO(島根・出雲市)

EXILEのリーダー、HIRO(45)が28日、初めて映画プロデューズを手掛ける作品「たたら侍」(錦織良成監督、2016年公開)の制作発表会見を島根・出雲大社で行った。

「神在月」の10月に成功祈願を行ったHIROは、「神聖な場所が発表できて光栄。とてもワクワクしています。日本の誇りを世界に発信できる歴史に残るような作品にしたい」と興奮気味に話した。

「映画を作ってみたい」というのは長年の夢だったという。初映画プロデューズ

い、錦織良成監督(52)と意気投合。出雲出身の監督の影響で今年1月に出雲を初めて訪れ、日本独自の製鉄技術「たたら吹き」を見学。「こんなに素晴らしい技術があるんだ」と感銘を受け、題材にすることを決めた。

主人公の青年役は劇団EXILEの青柳翔(29)が演じ、EXILEのAKIRA(33)や小林直己(29)も出演。11月にクランクインする。HIROはプロデューサーの立場でアイデアを出すなどして製作に専念する。

映画初プロデューズ たたら侍 成功祈願 世界へ日本の伝統 HIROめたい



▲▲ 出雲大社で成功祈願祭を行った(左から)小林直己、AKIRA、青柳翔、錦織良成監督、HIRO

出雲大社で決意 「EXILE」のリーダー・HIRO(45)が28日、島根県出雲市の出雲大社で自身初のプロデューズ映画「たたら侍」(錦織良成監督、2016年公開予定)の制作発表会見と成功祈願祭を行った。

「たたら侍」は、戦国時代の奥出雲が舞台。「たたら吹き」継承を宿命づけられた青年が侍に憧れて村を飛び出し「たたら侍」と呼ばれるようになる中で、伝統技術を継承する本場の意味に気づいていく物語。たたら吹きは、日本刀を作るための純度の高い鋼を生み出す伝統技術。年に1回、奥出雲で神事として行われている。



「たたら侍」は、戦国時代の奥出雲が舞台。「たたら吹き」継承を宿命づけられた青年が侍に憧れて村を飛び出し「たたら侍」と呼ばれるようになる中で、伝統技術を継承する本場の意味に気づいていく物語。たたら吹きは、日本刀を作るための純度の高い鋼を生み出す伝統技術。年に1回、奥出雲で神事として行われている。

「たたら侍」は、戦国時代の奥出雲が舞台。「たたら吹き」継承を宿命づけられた青年が侍に憧れて村を飛び出し「たたら侍」と呼ばれるようになる中で、伝統技術を継承する本場の意味に気づいていく物語。たたら吹きは、日本刀を作るための純度の高い鋼を生み出す伝統技術。年に1回、奥出雲で神事として行われている。